MUSUBI

人と人を結ぶ。

令和７年７月号

精華学園高等学校
LAN学習センター
山口県より認可を受けた教育基本法第一条の教育施設です。

広域通信制・個別学習型校舎
LAN学習センターの一年を振り返って

昨年３月、ＬＡＮ学習センターで３年間学んだ１期生１８名が卒業しました。コロナ禍にあって、予定していた行事も中止を余儀なくされるなど、生徒の期待に応えられない日々もありました。

しかし、生徒や教職員の頑張りで、全員新たな進路が決まりした。何より感動したことは、卒業式に在校生のほぼ全員が出席して、彼らの旅立ちをお祝いしてくれたことです。通学制と個別指導で育まれた友人関係の成果だと思っています。

目的を持って頑張っている生徒が多く見受けられるのも、ＬＡＮ学習センターの良さだと改めて感じました。

「未来は人でつくる」の信念のもと、これからも、より良い学校運営に尽力して参ります。

ＬＡＮ学習センター長　岡村精二

卒業式（ヒストリア宇部にて）

【卒業生がやってきた】
独学で韓国語を勉強して、韓国の建国大学に進学した重桝さんと、下関の美容院で働きながら、理美容専門学校に通う田中君がLAN学習センターに近況報告に来てくれました。充実した毎日を送り、希望に満ち溢れ、とても頼もしく感じました。

【子猫を保護しています】
学習センター前の路上で交通事故にあい、足と尻尾に大けがをした子猫を見つけ、獣医科医院で手術したものの左足を切断しました。
しばらく保護するつもりで小屋を作り、「うめ」（メス猫）という名前もつき、今や生徒のアイドルです。　可愛がってください。

スクーリングを受ける生徒（精華学園高ＬＡＮ学習センターで）

精華学園高LAN学習センター

「通学つらい」受け皿に
個性を尊重、自分らしく

入学・進級して、新生活をスタートさせた子どもたちの中には、さまざまな理由から「毎日の通学がつらい、でも学びは止めず将来は進学・就職したい」と考えている子が少なくない。そのような高校生の受け皿の一つに、精華学園高ＬＡＮ学習センター（岡村精二センター長、宇部市東須恵）がある。個別指導型校舎（広域通信制・単位制）で、週1～3日のコースを選んで通学し、個性を尊重する校風の中で自分らしく学ぶことができる。

2021年の開設で、完全な通信制と違って通学するため、3年間で先生や友達とつながりをつくることができ、卒業までしっかりとサポートしてもらえる。これまでに37人が卒業し、大学進学や就職の希望をかなえた。

同校では、まずは通学し、生活リズムを整えられるよう一人一人の現状に合わせてサポート。スクーリング（個別指導）、リポート（添削指導）、テスト（前期と後期の単位認定試験）で高校卒業に必要な学力を付ける。個別学習ブースがあり、集団が苦手な生徒も安心して学べる。

小・中学校で不登校を経験するなどして学習の遅れを不安に思っている生徒には、数学や英語が基礎から学べる特別カリキュラムで支援。「Ｌｅａｒｎ（学ぶ）」「Ａｒｔ（創作する）」「Ｎａｔｕｒｅ（自然体験する）」の頭文字を取ってセンター名としている通り、体験学習や創作活動を取り入れて自己肯定感や自立心を育み、コミュニケーション能力が身に付くようにしている。

今年度は3年生16人、2年生20人、1年生6人の計42人でスタート。5月は新入生歓迎のピザ作り、6月はカヌー教室、11月は大分への修学旅行などの行事を計画している。教職員は13人体制。大学進学の希望が高まっているため、その指導経験がある教員を新たに採用するなど、進路指導を強化している。

生徒たちは「自分は午前の登校が苦手なので、午後からスクーリングを受けている。就職に向けて頑張りたい」「毎年、修学旅行があり、友達と思い出がつくれる」「公共の体育館で行われる体育の授業が楽しい」などと話している。講師の景山日出男先生は「少人数で、生徒と教員の距離が近いのがセンターの良いところ。一人一人をしっかりと見ることができる」と語る。

岡村センター長は「学び方や学校生活の送り方は一つではない。センターで学び、国立大に進んだ生徒もいる。通学をつらいと感じている生徒や保護者に、さまざまな選択肢があることを知ってほしい」と力を込める。問い合わせは同センター（電話44－4423）へ。

宇部日報社
2025.4.16

【個別学習と特別講座（出前授業）】
一人ひとりの「学習ブース」、静かにマイペースで学べる環境のなか、レポート作成やスクーリングを行っています。防災の特別講座も行いました。

【新入生歓迎ピザづくりとレクリエーション】
在校生と新入生の交流と親睦を深める目的で「ピザづくり」を行い、在校生主催のレクゲームとミニコンサートを行いました。

【カヌー教室・ヨット体験クルーズ】
「アクトビレッジおの」でカヌー教室を行いました。初めてカヌーに挑戦した生徒がほとんどでしたが、1時間もすると、達人のようなパドル捌きでレースも行いました。ヨットで門司港レトロまでのクルージングを行い、生徒が舵を握り、海を満喫しました

【駐輪場とピザ窯】
「屋根付き駐輪場がほしい」との一言で炎天下、生徒が協力して製作しました。
生徒の家庭から頂いた耐熱レンガで「ピザ窯」も作り、初窯では生徒とピザを 20 枚焼きました。

【体育の授業】
毎回２０名を越える生徒が出席して、須恵体育館や本山体育館で卓球やバドミントン、バレーボールなど、思いっきり汗をかいて、仲間づくりにもなっています。

【美術・書道の授業】
専門講師の指導でデッサンや切り絵、書など。個性あふれた作品が毎回できています。

【「釣り同好会」結成】
魚釣りが大好きな生徒が集まって同好会を作りました。「ブリを釣るぞ」と早朝から下関まで行きましたが、ボウズ。時には本山岬沖までヨットで行って魚釣りも。今年も釣り三昧。いい友達関係を作っています。

【ボランティア活動】
宇部市年末街頭清掃にスタッフとして参加し、準備からゴミ袋の回収までお手伝いしました。琴崎八幡宮清掃奉仕にも参加して社会奉仕の楽しさも学びました。

【令和７年度入学式】

ご来賓の野口教育長さんから素敵なお言葉を頂きました。
「有志竟成」（ゆうしきょうせい）
「志ある者は事ついに成る」
固い意志をもって、自分自身の目標に向かって進む人は、どんな困難にあっても最後には事を成し遂げることができるという意味。大切にしたいですね。